

## 釜石発

## サンマ新造船が出港

今月20日のサンマ漁の解禁に備えるため、濱幸水産所属の大型サンマ漁船2隻が釜石港を出港しました。このうち第65欣栄丸・199トンは釜石港では25年ぶりとなる新しいサンマ漁船です。濱幸水産は遠洋マグロ漁を主力としていましたが、マグロの資源保護の流れの中、経営の安定化を図ろうと去年からサンマ漁に参入しました。2隻は20時間かけて北海道の根室港に到着し、漁解禁に備えます。(8/16 ニュースエコー)



## 山田発

## 県立山田病院が完成

津波で被災し仮設での診療を続けてきた県立山田病院が高台に移転・新築されました。山田町の市街地北部にあった県立山田病院は津波で被災し、2011年7月から運動公園の敷地内に建てられたプレハブの診療所で診療を続けてきました。新しい病院は元の病院から南に2キロ余り、海拔30メートルの高台に建設されました。2階建てで広さは仮設の5倍以上。50床の入院病棟も備えています。内科や外科など6つの診療科があり来月1日から外来の診察、入院の受け入れを行います。津波で被災した沿岸3箇所の県立病院のうち大槌病院は今年4月に完成しており、残る高田病院は来年度の再建を目指しています。(8/19 ニュースエコー)



## 宮古発

## 感謝のフライ旗制作

沿岸で唯一の映画館、宮古市の「シネマリーン」が利用客の減少で来月25日閉館するのを前に、市民が感謝の思いを込めた旗を作りました。フライ旗と呼ばれる大漁旗をモチーフにした旗は縦1.4メートル、横1.5メートルの布で、大海原の太陽には「ありがとうシネマリーン」と書かれていて15人の参加者たちは開館した1997年からの思い出を噛みしめながらいねいに色を塗っていました。旗は映画館に飾られ来場者がメッセージを書き込みます。(8/20 ニュース)



## 宮古発

## さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は、みやこハーバーラジオの田澤紗彩さんが9月10日、11日に行われる「第22回 宮古市産業まつり」について伝えてくれました。場所は宮古市民総合体育館と駐車場です。出店するのは宮古市内に事務所のある事業所や個人、市内の各学校、福祉施設、産業まつり協賛団体など様々で、食品や生活用品を販売する店もあれば、事業内容などを紹介している企業や団体もあります。また姉妹都市締結をしている青森県黒石市、沖縄県多良間村、岩手県八幡平市からの出展の他、2018年にフェリー航路が開設される室蘭市からも特産品が出品されます。田澤さんはぜひたくさんの方にお越しいただきたいと話していました。(8/24)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122